

SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 1 月 24 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
静岡を活力ある街にしようとする企業や人を応援できる情報を発信し、企業としての社会的責任を果たす。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
生活情報紙「リビング静岡」内で定期的に静岡市の行政情報『タウン新聞しずおか』を発信。またレギュラーコラム『こんにちは』では、静岡の街を元気にしようとする人にインタビュー。その他、地元企業と連携した子育てイベントや介護セミナー等、イベントを多数開催。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022年12月31日までの取組目標
	生涯学習の機会を提供するリビングカルチャーセンターの講座数を250、延べ受講者数1,000名を動員する。またコロナ禍をふまえ、オンラインカルチャーにもトライアルする。	・年間講座数は270。緊急事態宣言の影響もあり、延べ受講者数は850名となる。 ・12/17浮月楼にて初のオン&オフラインセミナー『渋沢栄一と慶喜公を知る』を開催。計40名を集客。	
	女性のライフスタイルに合わせた働き方改革を進める。コロナ禍による業績悪化の中でも、女性従業員の雇用は維持する。	待遇を理由に女性従業員が2名退職。1名を新規採用。家庭をもつ女性従業員の時短勤務は継続維持した。	
	渉外活動をする社員を中心にデスクトップPCをノートPCに切り替え。LINE WORKS（ラインワークス）も導入しながら、リモート環境を整備。感染再拡大に備える。	従業員5名のPCは、ノートに切り替え済み。LINEWORKSは契約終了。経費清算システム『楽々清算』をあらたに導入し、経費精算の効率を高め、紙出力を削減させた。	
			静岡ライオンズクラブと連携し、社会福祉法人「静岡ホーム」の取り組みを、編集記事で2回紹介すると共に活動を支援。児童の自立支援に貢献する。
	2021年度入学予定/新小1生に配布予定のシール絵本「SDGsってなあに？」のクラウドファンディング事業を紙面で紹介。合わせて、同事業を支援する為に100,000円を拠出。	紙面特集は、2020年12月25日号で実施。シール絵本「SDGsってなあに？」を制作した日興美術株式会社に、100,000円を寄付した。	静岡市歴史博物館（並びに大河ドラマ館）開館を盛り上げる為、著名人を招いた文化講演会やセミナー等を最低5回開催。文化遺産の保護・保全につなげ、住むことに誇りと住みやすい街づくりに貢献。
			ライブ配信とECを組み合わせた「ライブコマース」事業に年間3回取り組み、フードロスや販路拡大に課題を持つ農水産生産者並びに加工業者を支援。持続可能な社会の形成につなげます。

（記載上の注意）

- 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社 静岡リビング新聞社	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	1 事業所
2	業 種	5. 情報通信業	
3	従業員（構成員）数	13 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役社長
		氏 名	平野直哉
5	所 在 地	〒 420-0858	
		静岡市葵区伝馬町16-8シルクスクエア1号館3階	
6	ホームページURL	http://mrs.living.jp/shizuoka	